

令和4年度福井県総合防災訓練において災害対策用移動通信機器の貸出訓練を実施

総務省北陸総合通信局（局長： 小津 敦）は、令和4年10月8日（土）、令和4年度福井県総合防災訓練（主催： 福井県、勝山市）に参加し、主会場となった勝山市の九頭竜川河川敷で、災害対策用移動通信機器の貸出訓練を実施しました。

今回の訓練では、大雨や地震による被災に伴い、勝山市全域で既存の携帯電話が途絶するとともに、通信連絡体制に支障が発生し、応急措置が必要との想定のもと、①福井県や勝山市の要請を受けて、北陸総合通信局が災害対策用移動通信機器を無償で貸与する訓練、②訓練会場と勝山市役所の間で情報伝達を行う訓練を実施しました。

なお、災害時、北陸総合通信局は、①各県対策本部や市町村に連絡要員（リエゾン）を派遣し、被災地における通信・放送サービスの状況を情報提供するとともに被災地の要望を把握する、②自治体や事業者に対し、機材（臨時災害放送局設備、移動電源車、移動通信機器、ICTユニット等）を無償貸与することとしています。北陸総合通信局は、こうした対応を通じ、引き続き地域に貢献します。



説明を受ける杉本達治福井県知事（中央左）



災害時に役立つ様々な機器を展示・実演した当局ブース